



公明こうべ

2018年
vol.2

発行：公明党神戸市議員団 神戸市中央区加納町6-5-1
http://www.kobe-komei.net



5 安心して暮らしやすい神戸

実績1 防犯カメラの更新に補助制度を新設

平成29年度末までに市内に2000台を超える防犯カメラを設置。30年度も設置補助を行うとともに、設置後6年を経過し、故障等により更新が必要な防犯カメラについて1か所あたり8万円(上限)の補助制度を新設します。

実績2 ヘルプマーク・ヘルプカードの導入

内部障がいや難病の方、義足や人工関節を使用している方、妊娠初期の方など、援助や配慮が必要な方のためのヘルプマークを導入します。また、必要な支援内容や緊急連絡先などを書けるヘルプカードを配布します。(各区役所で配布)



実績3 新神戸から神戸空港までバスが走ります

三宮〜神戸空港間を走るポータルライナーは、平日の通勤ラッシュ時の混雑が課題。平成30年4月よ

り、新神戸駅・三宮駅と神戸空港を結ぶシャトル便を新設して混雑の解消とともに新幹線と空港を結ぶことで旅客の利便性を向上します。あわせて神戸駅と神戸空港を結ぶ路線バスも新設されます。



実績4 道路が陥没 すぐに市へ情報を

地域の課題(道路の陥没・ひび割れ、側溝・公園遊具の不具合など)を市民がスマートフォンなどで写真付きで投稿してもらおうシステムを構築し、迅速で効率的に問題を把握し、的確な対応が可能となります。



実績5 市営住宅の空き駐車場対策が進みます

市営住宅を訪ねてきた方や福祉施設の介護車両などが、住宅内の空き駐車場に気軽に停められるようになりました。民間企業の「Minchu」、「akippa」の新システムを活用してスマートフォンやパソコンから予約できます。

	みんなの駐車場 (Minchu)	akippa
料金	2500円/月額(使い放題) ※1回2時間まで	233円/15分毎 (1日最大324円) ※利用日、区画による
予約	スマートフォンアプリ	スマートフォン、PC
支払	クレジット決済	クレジット決済、携帯料金合算
場所	本山第三駐車場(1区画) 琵琶駐車場(2区画) 東川崎駐車場(1区画) フレール住吉宮P(1区画) 六甲駐車場(1区画)	東多間台駐車場(2区画) 須磨小寺駐車場(2区画) 栄駐車場(2区画)

実績6 鶴越墓園に合葬墓地

平成30年3月に鶴越墓園(北区)内に最大1万休まで安置でき

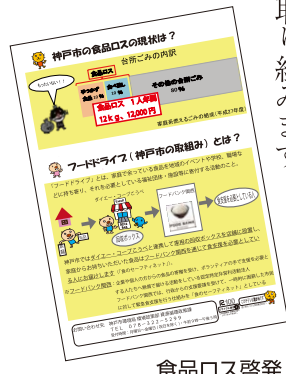


鶴越墓園内に完成した合葬式墓地

る合葬式墓地が完成。募集は7月中旬以降の予定。(合葬は1体5万円、個別安置は1体10万円)

実績7 食品ロス削減へ

神戸市では、家庭から出る台所ごみのうち、手付かず食品や食べ残しといった食品ロスが約2割を占めます。食品ロスを減らすため、市民事業者・NPO・行政の協働による啓発キャンペーンやフードドライブ(家庭で眠っている食べ物を持ち寄り、福祉施設などに寄付する活動)などに取り組みます。



実績特集

平成30年度予算で実現

市民とともに生きがいあふれる街を創る

平成30年度予算では、保育の利用定員枠の拡大や保育士の処遇改善による人材確保、子育て世帯の経済的負担の軽減、教員の多忙化対策、また、認知症対策や見守り体制の強化、障がい者の親なき後対策など、公明党市議団として市民の声に応えた政策を実現しました。主なものをご紹介します。

1 出産育児100%支援めざす

実績1 待機児童の解消へ保育所受入の拡大

認定こども園・私立保育園の新設などで約1600人分の拡大を図ります。

実績2 病児保育室の拡大

多様化する保育ニーズへの対応として病気の時でも預けられるように病児保育室を新たに2か所整備して、16か所で病児保育を展開します。

私立保育所・認定こども園	➡	285人増(5か所)
私立保育園等の分園整備	➡	525人増(11か所)
既存園の定員増	➡	27人増(1か所)
認定こども園への移行支援	➡	448人増(11か所)
小規模保育の拡充	➡	209人増(11か所)
事業所内保育の拡充	➡	80人増(4か所)

実績3 幼稚園での長時間預かりを拡大

保育を必要とする子どもを受け入れる幼稚園に対し、新たな補助事業を設けて、1日8時間以上の長時間預かりを行う幼稚園を10園増やします。これで合計45園で長時間預かりが可能となります。

実績4 学童保育の拡大

平成31年度までに学童保育を必要とする全ての高学年児童を受け入れることが出来るよう、学校内を中心に13か所整備し、3か所の設計を行います。



実績5 保育士の確保を進める

待機児童解消に向け、保育士の確保が神戸市として課題となつてい



3 高齢にも障がいにも、優しいまちを

実績1 要援護者の見守り体制を強化

支援が必要な高齢者などの見守り拠点として、また災害時には基幹福祉避難所となる「要援護者支援センター」を12か所から21か所へ拡大します。

実績2 認知症の人にやさしいまち

認知症の人を見守る支援体制強化のため、行方不明の恐れがある人にGPS端末を活用して現在地を把握できるようにします。また、認知症の鑑別診断や相談対応を行う「認知症疾患医療センター」を2か所増やし、全市7か所に拡充します。

実績3 フレイル予防を推進

加齢とともに全身の予備能力、筋力や心身の活力が低下し、介護が必要な状態になりやすい



ます。採用から37年目の保育士の定着のため、新たに5年で最大100万円の一時金を支給します。また、保育士自身が預ける子どもの保育料を実質無料(国の制度とあわせ半額を市が負担)にします。

実績6 産後も安心

妊婦の健康を保ち安心して出産できるように「妊婦健康診査」の助成を拡大してきました。今年度は、出産した母親のおよそ10人に1人が発症する産後うつを早期に発見し、重症化予防・早期回復のために1回5000円(2回まで)を助成する「産婦健康診査」(産後1カ月を目途)を新たに開始します。また、「産後うつスクリーニング」、「産後ケア」事業も引き続き行います。



「フレイル」を予防するため、65歳の方にはフレイルチェックと口腔機能チェックを実施します。また、前年度にフレイルチェックを受けた66歳の方を対象に継続受診・経年分析を行います。

実績4 障がいの親なき後対策を強化

相談や見守り拠点となる「(仮称)障がい者支援センター」を全区に設けるとともに、30年度に整備

2 教育環境の充実で神戸の未来を拓く

実績1 新入学に間に合い安心

就学援助(新入学児童生徒のランドセルや制服等を購入する学用品費)は、従来7月に支給されているため、これまでは各家庭で立て替える必要がありました。入学前に入学前の3月に支給します。



実績2 中学校部活動に外部人材を活用

顧問教員の多忙化解消と持続的な部活動の運営を可能にするため、顧問教員に代わって単独で部活動の運営が可能な「外部顧問」を5校にモデル配置するとともに、現在82名いる「外部支援員」を120名まで拡充します。



実績3 学校への通学費負担を軽減します

保護者負担の軽減のため、公共交通機関を利用する小中学生の



灘駅前駐輪場

実績4 自転車駐輪場の利用料金が半額に

子育て世帯の経済的負担を軽減するための取り組みの一つとして、市内43か所の駅前駐輪場を利用する未就学児童のいる子育て世帯に1世帯2名まで利用料金を半額にします。



北神急行電鉄

4 やりがいある仕事、豊かな生活を実現します

実績1 若者向け 就労情報の発信

雇用・就労情報などを集める市が運営するウェブサイト「神戸ジョブポート」を活用して、若年層が神戸で働くことを具体的に



神戸ジョブポート Webトップページ

実績2 中小企業の事業継承支援

高齢化が進む中小企業経営者の代替わりを支えるため、企業のヒアリングや専門家の訪問相談を通し継承のニーズを掘り起こし、

実績3 起業を応援します

課題を整理して神戸商工会議所などの支援窓口につなげます。IT関連産業の集積を促すため、イノベーション(それまでのモノ・仕組みなど)に対して全く新しい技術や考え方を取り入れて新たな価値を生み出して社会的に大きな変化を起こすこと、拠点整備にかかる費用やオフィスの賃料を補助します。

実績5 鉄道駅舎のバリアフリー化を推進

安全で誰もが利用しやすい駅舎をめざして鉄道駅舎のエレベーターやホーム柵、多機能トイレなどの整備を推進します。



多機能トイレ

■ホーム柵整備予定駅

JR西日本	三ノ宮駅	平成30年度
阪急電鉄	神戸三宮駅	平成30年度~32年度

■バリアフリー化整備予定駅

阪急電鉄	花隈駅	エレベーター・多機能トイレ	平成28~31年度
阪神電鉄	西元町駅	エレベーター・多機能トイレ	平成30~31年度
神戸電鉄	長田駅	エレベーター・多機能トイレ・内方線	平成30~31年度
	唐櫃台駅	スロープ	平成30年度
	有馬温泉駅	内方線・転落防止柵	平成30年度
	新開地駅	転落防止柵	平成30年度
北神急行	谷上駅	多機能トイレ	平成30年度